

参考資料

参考資料：水質検査結果

水源の水質基準における検査項目、検査頻度及び過去3年(2016～2018年度)の検査結果

検査項目	単位	過去3年検査結果			2019年度			検査方法
		上段:最大値、下段:平均値			計画検査頻度			
		混合原水	浄水池出口	企業団受水	混合原水	浄水池出口	企業団受水	
基1 一般細菌	1ml中培養 100以下	8	0	0	月1回	月1回	月1回	自己検査
基2 大腸菌	100ml中 5以下	1	0	0	月1回	月1回	月1回	自己検査
基3 カドミウム及びその化合物	mg/l	0.003	0.0003未満	0.0003未満	月1回	月1回	月1回	自己検査
基4 水銀及びその化合物	mg/l	0.0005	0.00005未満	0.00005未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基5 セレン及びその化合物	mg/l	0.01	0.001未満	0.001未満	月1回	月1回	月1回	自己検査
基6 鉛及びその化合物	mg/l	0.01	0.001未満	0.001未満	月1回	月1回	月1回	自己検査
基7 ヒ素及びその化合物	mg/l	0.01	0.001未満	0.001未満	月1回	月1回	月1回	自己検査
基8 六価クロム化合物	mg/l	0.05	0.005未満	0.005未満	月1回	月1回	月1回	自己検査
基9 亜硝酸態窒素	mg/l	0.04	0.004未満	0.004未満	月1回	月1回	月1回	自己検査
基10 シアン化物イオン及び塩化シアニド	mg/l	0.01	0.001未満	0.001未満	月1回	月1回	月1回	自己検査
基11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	10	0.56	0.42	0.15	0.82	0.10	自己検査
基12 フッ素及びその化合物	mg/l	0.8	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	自己検査
基13 砒素及びその化合物	mg/l	1.0	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	自己検査
基14 四塩化炭素	mg/l	0.002	0.0002未満	0.0002未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基15 1,4-ジオキサン	mg/l	0.05	0.005未満	0.005未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基16 ジス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04	0.004未満	0.004未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基17 ジクロロメタン	mg/l	0.02	0.002未満	0.002未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基18 テトラクロロエチレン	mg/l	0.01	0.001未満	0.001未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基19 トリクロロエチレン	mg/l	0.01	0.001未満	0.001未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基20 ベンゼン	mg/l	0.01	0.001未満	0.001未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基21 塩素酸	mg/l	0.6	0.11	0.09	月1回	月1回	月1回	自己検査
基22 クロロ酢酸	mg/l	0.02	0.002未満	0.002未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基23 クロロホルム	mg/l	0.06	0.006未満	0.006未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基24 ジクロロ酢酸	mg/l	0.03	0.003未満	0.003未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基25 ジブチルクロロメタン	mg/l	0.1	0.001未満	0.001未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基26 臭素酸	mg/l	0.01	0.002	0.002	月1回	月1回	月1回	自己検査

検査項目	単位	過去3年検査結果			2019年度			検査方法
		上段:最大値、下段:平均値			計画検査頻度			
		混合原水	浄水池出口	企業団受水	混合原水	浄水池出口	企業団受水	
基27 総トリハロメタン	mg/l	0.1	0.01未満	0.01未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基28 トリクロロ酢酸	mg/l	0.03	0.003未満	0.003未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基29 ブロモジクロロメタン	mg/l	0.03	0.003未満	0.003未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基30 ブロモホルム	mg/l	0.09	0.009未満	0.009未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基31 ホルムアルデヒド	mg/l	0.08	0.008未満	0.008未満	3ヶ月1回	3ヶ月1回	3ヶ月1回	自己検査
基32 亜鉛及びその化合物	mg/l	1.0	0.01	0.01未満	月1回	月1回	月1回	自己検査
基33 アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.2	0.02	0.01	月1回	月1回	月1回	自己検査
基34 鉄及びその化合物	mg/l	0.3	2.64	0.01未満	月1回	月1回	月1回	自己検査
基35 銅及びその化合物	mg/l	1.0	2.07	0.01未満	月1回	月1回	月1回	自己検査
基36 ナトリウム及びその化合物	mg/l	200	17.9	19.2	19.6	15.1	15.1	自己検査
基37 マンガン及びその化合物	mg/l	0.05	0.438	0.002	0.003	0.003	0.003	自己検査
基38 塩化物イオン	mg/l	200	9.5	18.7	19.0	15.2	15.2	自己検査
基39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	300	59.0	58.9	46.2	39.7	39.7	自己検査
基40 蒸発残留物	mg/l	500	186	193	139	100	100	自己検査
基41 陰イオン界面活性剤	mg/l	0.2	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	自己検査
基42 ジェオスミン	mg/l	0.0001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001	自己検査
基43 2-メチルトレイボルネオール	mg/l	0.0001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001	自己検査
基44 非イオン界面活性剤	mg/l	0.02	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	自己検査
基45 フェノール類	mg/l	0.005	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	自己検査
基46 有機物(全有機炭素の量)	mg/l	3	0.3	0.2	0.7	0.7	0.7	自己検査
基47 pH値		5.8以上	6.78	6.96	7.78	7.61	7.61	自己検査
基48 味		異常でないこと	異常でないこと	異常でないこと	異常認めず	異常認めず	異常認めず	自己検査
基49 臭気		異常でないこと	異常でないこと	異常でないこと	異常認めず	異常認めず	異常認めず	自己検査
基50 色度	度	5	29.4	0.4	0.7	0.3	0.3	自己検査
基51 濁度	度	2	4.71	0.09	0.04	0.01	0.01	自己検査

2018年度のデータは2018年4月～2019年2月
 * 水源及び浄水処理工程では、消毒副生成物及び味については検査を行いません。
 流水浄水場水質及び浄水のデータは、上段により2018年度は検査を実施していません。2015年度から2017年度のデータです。

給水栓における水質基準項目の検査項目、検査頻度及び過去3年(2016～2018年度)の検査結果

Table with columns: 検査項目 (Inspection Item), 単位 (Unit), 基準値 (Standard Value), 過去3年検査結果 (Upper: Max Value, Lower: Average), 検査頻度等 (Inspection Frequency), 検査方法 (Inspection Method). Rows include items like 一般細菌, 大腸菌, カドミウム, 水銀, セレン, etc.

2018年度のデータは2018年4月から2019年2月分
水道法施行規則第15条第1項の規定による検査頻度
A 第3号により、おおむね1箇月に1回以上とすること
B 第3号ただし書きにより、水道により供給される水に係る当該事項について連続的に計測及び記録がなされている場合にあっては、おおむね3箇月に1回以上とすることができる
C 第3号により、水源における当該事項を産出する藻類の発生が少ないものとして、当該事項について検査を行う必要がないことが明らかである認められる期間を除き、おおむね1箇月に1回以上とすること

D 第3号ハにより、おおむね3箇月に1回以上とすること
E 第3号ただし書きにより、水源に水又は汚染物質を排出する施設の設置の状況等から原水の水質が大きく変動が少なく認められる場合であって、過去3年間における当該事項についての検査の結果がすべて当該事項に係る水質基準値の五分の一以下であるときは、おおむね1年に1回以上と、過去3年間における当該事項についての検査の結果がすべて水質基準値の十分の一以下であるときは、おおむね3年に1回以上とすることができる
F 第2号により、送水施設及び配水施設内で濃度が上昇しないことが明らかである認められる場合にあっては、給水栓のほか、浄水施設の出口、送水施設又は配水施設のいずれかの場所を採取の場所として選定することができる
G 第4号により、当該事項について過去の検査結果が基準値の二分の一を超えたことがなく、かつ、下記、G1からG4に掲げる事項を勘案して、その全部または一部を行う必要がないことが明らかである認められる場合は1号および3号の規定にかかわらず、省略することができる
G1: 原木並びに水源及びその周辺の状況
G2: 原木、水源及びその周辺の状況並びに水道施設の技術的基準を定める省令第1条第14号の薬品等及び同条第17号の資機材等の使用状況
G3: 原木並びに水源及びその周辺の状況(地下水を水源とする場合は、近傍の地域における地下水の状況を含む)
G4: 原木並びに水源及びその周辺の状況(湖沼等水が停滞しやすい水域を水源とする場合は、かび臭物質を産出する藻類の発生状況を含む)

参考資料

参考資料：業務指標（PI）一覧

目標	区分	新番号	旧番号	業務指標(PI)	単位	計算式(新)	H28	H29	H28		
									府内 事業体 平均	全国 事業体 平均	類似 事業体 平均
A 安全で良質な水	1) 水質 管理	A101	1106	平均残留塩素濃度	mg/L	残留塩素濃度合計/残留塩素測定回数	0.45	0.46	0.54	-	0.30
		A102	1105	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	%	最大カビ臭物質濃度/水質基準値×100 (カビ臭物質とは、ジェオスミン、2-メチルイソボルネオールの2項目をいう。)	0.0	0.0	10.0	-	13.3
		A103	1107	総トリハロメタン濃度水質基準比率	%	(給水栓の総トリハロメタン濃度/給水栓数)/水質基準値×100	29.4	35.3	22.8	-	17.2
		A104	1108	有機物(TOC)濃度水質基準比率	%	(給水栓の有機物(TOC)濃度/給水栓数)/水質基準値×100	24.7	25.7	27.1	-	13.9
		A105	1110	重金属濃度水質基準比率	%	(給水栓の当該重金属濃度/給水栓数)/水質基準値×100 (重金属とは、カドミウム及びその化合物、水銀及びその化合物、セレン及びその化合物、鉛及びその化合物、ヒ素及びその化合物、六価クロム化合物の6項目をいう。)	2.0	0.0	17.5	-	38.0
		A106	1111	無機物質濃度水質基準比率	%	(給水栓の当該無機物質濃度/給水栓数)/水質基準値×100 (無機物質とは、アルミニウム及びその化合物、塩化物イオン、カルシウム、マグネシウム等(硬度)、鉄及びその化合物、マンガン及びその化合物、ナトリウム及びその化合物の6項目をいう。)	14.9	14.4	17.7	-	22.0
		A107	1113	有機化学物質濃度水質基準比率	%	(給水栓の当該有機化学物質濃度/給水栓数)/水質基準値×100 (有機塩素科学物質とは、水質基準に定められている四塩化炭素、シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン、ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、ベンゼン1,4-ジオヘキサン)の7項目をいう。)	0.0	0.0	10.0	-	20.0
		A108	1114	消毒副生成物濃度水質基準比率	%	(給水栓の当該消毒副生成物濃度/給水栓数)/水質基準値×100 (消毒副生成物とは、臭素酸、クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸、ホルムアルデヒド)の5項目をいう。)	29.0	26.0	27.0	-	22.0
		A109	1109	農業濃度水質管理目標比	-	各定期検査時の各農業濃度/各農業の目標値	0.000	0.000	0.000	-	0.000
	2) 施設 管理	A201	1101	原水水質監視度	項目	原水水質監視項目数(年1回以上測定)	37	37	15	-	5
		A202	1102	給水栓水質検査(毎日)箇所密度	箇所/100km ²	(給水栓水質検査(毎日)採水箇所数/現在給水面積)×100	22.2	22.2	-	-	-
		A203	5002	配水池清掃実施率	%	(5年間に清掃した配水池有効容量/配水池有効容量)×100	58.0	16.5	-	-	-
		A204	1115	直結給水率	%	直結給水件数/給水件数×100	76.2	76.4	-	-	-
		A205	5115	貯水槽水道指導率	%	(貯水槽水道指導件数/貯水槽水道数)×100	66.9	44.9	-	-	-
	3) 事故 災害 対策	A301	2201	水源の水質事故件数	件	年間水源水質事故件数	0	0	7	1	0
		A302	1116	粉末活性炭処理比率	%	(粉末活性炭年間処理水量/年間浄水量)×100	0.0	0.0	-	-	-
	4) 施設 更新	A401	1117	鉛製給水管率	%	鉛製給水管使用件数/給水件数×100	16.1	15.6	9.1	4.9	5.9

目標	区分	新番号	旧番号	業務指標(PI)	単位	計算式(新)	H28	H29	H28		
									府内 事業体 平均	全国 事業体 平均	類似 事業体 平均
1) 施設 管理		B101	1004	自己保有水源率	%	自己保有水源水量/全水源水量×100	5.2	5.2	51.7	69.9	26.4
		B102	1005	取水量 1m ³ 当たり水源保全投資額	円/m ³	水源保全に投資した費用/年間取水量	0.00	0.00	-	-	-
		B103	4101	地下水率	%	地下水揚水量/年間取水量×100	100.0	100.0	8.8	27.2	50.0
		B104	3019	施設利用率	%	一日平均配水量/施設能力×100	59.9	59.7	54.5	59.2	65.3
		B105	3020	最大稼働率	%	一日最大配水量/施設能力×100	65.6	65.4	60.7	66.8	72.6
		B106	3021	負荷率	%	一日平均配水量/一日最大配水量×100	91.3	91.3	89.9	88.6	90.0
		B107	2007	配水管延長密度	km/km ²	配水管延長/現在給水面積	-	17.0	17.4	5.8	12.4
		B108	5111	管路点検率	%	(点検した管路延長/管路延長)×100	36.0	44.7	-	-	-
		B109	新規	バルブ点検率	%	(点検したバルブ数/バルブ設置数)×100	24.8	39.4	-	-	-
		B110	5107	漏水率	%	年間漏水量/年間配水量×100	2.4	2.7	2.9	4.8	2.6
		B111	新規	有効率	%	(年間有効水量/年間配水量)×100	97.6	97.2	-	-	-
		B112	3018	有収率	%	年間有収水量/年間配水量×100	95.1	94.7	93.9	90.6	93.5
		B113	2004	配水池貯留能力	日	配水池有効容量/一日平均配水量	0.98	0.98	0.81	0.93	0.94
		B114	2002	給水人口一人当たり配水量	L/日・人	一日平均配水量×1,000/現在給水人口	317	318	362	338	308
		B115	2005	給水制限日数	日	年間給水制限日数	0	0	0	0	0
		B116	2006	給水普及率	%	現在給水人口/給水区域内人口×100	100.0	100.0	100.0	98.4	99.6
		B117	5110	設備点検実施率	%	(点検機器数/機械・電気・計装機器の合計数)×100	53.3	90.7	-	-	-
2) 事故 災害 対策		B201	5101	浄水場事故割合	件/10年・箇所	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場数	0.00	0.00	0.91	0.02	0.00
		B202	2204	事故時断水人口率	%	事故時断水人口/現在給水人口×100	4.7	6.8	47.9	33.3	43.2
		B203	2001	給水人口一人当たり貯留飲料水量	L/人	(配水池有効容量×1/2+緊急貯水槽容量)×1,000/現在給水人口	153	157	147	159	146
		B204	5103	管路の事故割合	件/100km	管路の事故件数/(管路延長/100)	-	4.7	3.4	3.9	5.5
		B205	2202	基幹管路の事故割合	件/100km	基幹管路の事故件数/(基幹管路延長/100)	0.0	0.0	1.4	5.6	8.1
		B206	5104	鉄製管路の事故割合	件/100km	鉄製管路の事故件数/(鉄製管路延長/100)	-	4.4	-	-	-
		B207	5105	非鉄製管路の事故割合	件/100km	非鉄製管路の事故件数/(非鉄製管路延長/100)	-	5.0	-	-	-
		B208	5106	給水管の事故割合	件/1,000件	給水管の事故件数/(給水管件数/1,000)	3.0	2.6	5.7	4.0	4.3
		B209	5109	給水人口一人当たり平均断水・濁水時間	時間	Σ(断水・濁水時間×断水・濁水区域給水人口)/現在給水人口	0.00	0.00	0.81	3.09	0.04
		B210	新規	災害対策訓練実施回数	回/年	年間の災害対策訓練実施回数	15	14	-	-	-
		B211	5114	消火栓設置密度	基/km	消火栓数/配水管延長	-	7.1	5.9	3.3	3.5
3) 環境 対策		B301	4001	配水量 1m ³ 当たり電力消費量	kWh/m ³	電力使用量の合計/年間配水量	0.16	0.12	0.30	0.36	0.26
		B302	4002	配水量 1m ³ 当たり消費エネルギー	MJ/m ³	エネルギー消費量/年間配水量	1.48	1.10	3.11	3.79	2.67
		B303	4006	配水量 1m ³ 当たり二酸化炭素(CO ₂)排出量	g・CO ₂ /m ³	二酸化炭素(CO ₂)排出量/年間配水量×10 ⁶	80	53	151	209	143
		B304	4003	再生可能エネルギー利用率	%	再生可能エネルギー設備の電力使用量/電力使用量の合計×100	4.1	6.6	1.0	0.70	0.35
		B305	4004	浄水発生土の有効利用率	%	有効利用土量/浄水発生土量×100	0.0	0.0	88.1	65.3	31.3
		B306	4005	建設副産物のリサイクル率	%	リサイクルされた建設副産物量/建設副産物発生量×100	97.9	99.0	96.6	81.2	87.3
4) 施設 管理		B401	5102	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	%	(ダクタイル鋳鉄管延長+鋼管延長)/管路延長×100	-	38.6	74.1	58.3	56.4
		B402	2107	管路の新設率	%	新設管路延長/管路延長×100	-	0.19	0.27	0.35	0.37

※管路に係るPIについて管路の全延長を見直したため、H28年度の数値無し

目標	区分	新 番号	旧 番号	業務指標(PI)	単位	計算式(新)	H28	H29	H28		
									府内 事業体 平均	全国 事業体 平均	類似 事業体 平均
B 安定した水の供給	5) 施設更新	B501	2101	法定耐用年数超過浄水施設率	%	法定耐用年数を超えている浄水施設能力/全浄水施設能力×100	100.0	100.0	8.9	3.2	1.7
		B502	2102	法定耐用年数超過設備率	%	法定耐用年数を超えている機械・電気・計装設備などの合計数/機械・電気・計装設備などの合計数×100	-	31.7	-	-	-
		B503	2103	法定耐用年数超過管路率	%	法定耐用年数を超えている管路延長/管路延長×100	-	27.2	28.6	14.7	15.8
		B504	2104	管路の更新率	%	更新された管路延長/管路延長×100	-	0.54	0.95	0.76	0.76
		B505	2104	管路の更生率	%	更生された管路延長/管路延長×100	-	0.000	-	-	-
	6) 事故災害対策	B601	2206	系統間の原水融通率	%	(原水融通能力/全浄水施設能力)×100	0.0	0.0	-	-	-
		B602	2207	浄水施設の耐震化率	%	耐震対策の施された浄水施設能力/全浄水施設能力×100	0.0	0.0	4.5	25.0	31.3
		B602-2	新規	浄水施設の主要構造物耐震化率	%	[(沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力+ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力)/全浄水施設能力]×100	100.0	100.0	-	-	-
		B603	2208	ポンプ所の耐震化率	%	耐震対策の施されたポンプ所能力/耐震化対象ポンプ所能力×100	79.0	86.6	81.7	67.0	61.1
		B604	2209	配水池の耐震化率	%	耐震対策の施された配水池有効容量/配水池等有効容量)×100	17.7	19.0	50.4	47.2	54.3
		B605	2210	管路の耐震管率	%	耐震管延長/管路延長×100	-	16.2	20.4	15.1	16.7
		B606	新規	基幹管路の耐震管率	%	基幹管路のうち耐震管延長/基幹管路延長×100	-	16.9	35.4	22.8	28.9
		B606-2	新規	基幹管路の耐震適合率	%	基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長/基幹管路延長×100	-	19.1	42	35.9	40.4
		B607	新規	重要給水施設配水管路の耐震管率	%	(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長/重要給水施設配水管路延長)×100	-	21.8	-	-	-
		B607-2	新規	重要給水施設配水管路の耐震適合率	%	(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長/重要給水施設配水管路延長)×100	-	23.3	-	-	-
		B608	2216	停電時配水量確保率(%)	%	(全施設停電時に確保できる配水能力)/(一日平均配水量)×100	59.0	91.9	-	-	-
		B609	2211	薬品備蓄日数(凝集剤)	日	平均凝集剤貯蔵量/凝集剤一日平均使用量	19.9	18.1	56.2	43.6	25.6
				薬品備蓄日数(塩素剤)	日	平均塩素剤貯蔵量/塩素剤一日平均使用量	32.6	22.0	22.9	59.6	28.3
		B610	2212	燃料備蓄日数	日	平均燃料貯蔵量/一日燃料使用量	0.5	0.5	1.3	0.4	1.2
		B611	2205	応急給水施設密度	箇所/ 100km ²	応急給水施設数/現在給水面積×100	13.3	13.3	28.2	12.2	28.2
B612	2213	給水車保有度	台/ 1,000人	給水車数/(現在給水人口/1,000)	0.000	0.000	0.010	0.010	0.010		
B613	2215	車載用の給水タンク保有度	ml/ 1,000人	車載用給水タンクの総容量/(現在給水人口/1,000)	0.015	0.015	0.044	0.733	0.067		

※管路に係るPIについて管路の全延長を見直したため、H28年度の数値無し

目標	区分	新 番号	旧 番号	業務指標(PI)	単位	計算式(新)	H28	H29	H28		
									府内 事業体 平均	全国 事業体 平均	類似 事業体 平均
C 健全な事業経営	1)健全経営	C101	3001	営業収支比率	%	(営業収益-受託工事収益) / (営業費用+受託工事費) × 100	110.0	97.9	115.3	108.0	105.9
		C102	3002	経常収支比率	%	(営業収益+営業外収益) / (営業費用+営業外費用) × 100	108.1	101.3	117.9	114.3	114.3
		C103	3003	総収支比率	%	総収益/総費用 × 100	108.1	101.2	118.6	114.3	114.5
		C104	3004	累積欠損金比率	%	累積欠損金 / (営業収益-受託工事収益) × 100	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0
		C105	3005	繰入金比率 (収益的収入分)	%	損益勘定繰入金/収益的収入 × 100	0.9	1.4	0.3	1.8	0.3
		C106	3006	繰入金比率 (資本的収入分)	%	資本勘定繰入金/資本的収入計 × 100	9.6	7.8	4.0	13.5	8.3
		C107	3007	職員一人当たり給水収益	千円/人	給水収益/損益勘定所属職員数	82,079	81,480	56,113	66,640	82,917
		C108	3008	給水収益に対する職員給与費の割合	%	職員給与費/給水収益 × 100	8.4	12.8	15.6	12.4	10.1
		C109	3009	給水収益に対する企業債利息の割合	%	企業債利息/給水収益 × 100	5.0	5.0	5.0	5.7	3.8
		C110	3010	給水収益に対する減価償却費の割合	%	減価償却費/給水収益 × 100	22.9	23.1	27.0	35.4	28.9
		C111	3011	給水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合	%	建設改良のための企業債償還元金/給水収益 × 100	15.8	16.3	17.3	18.8	12.6
		C112	3012	給水収益に対する企業債残高の割合	%	企業債残高/給水収益 × 100	320.4	359.6	241.3	270.9	178.8
		C113	3013	料金回収率	%	供給単価/給水原価 × 100	104.5	97.5	100.8	105.6	106.7
		C114	3014	供給単価	円/m ³	給水収益/年間総有収水量 × 100	155.0	154.9	172.2	172.4	159.8
		C115	3015	給水原価	円/m ³	{経営費用-(受託工事費+材料及び不用品売却原価+附帯事業費+長期前受金戻入)} / 年間有収水量	148.3	158.8	170.8	163.3	149.7
		C116	3016	1箇月当たり家庭用料金 (10m ³) (円)	円	1か月当たりの一般家庭用(口径13mm)の基本料金+10m ³ 使用時の従量料金	1,036	1,036	-	-	-
		C117	3017	1箇月当たり家庭用料金 (20m ³) (円)	円	1か月当たりの一般家庭用(口径13mm)の基本料金+20m ³ 使用時の従量料金	2,624	2,624	-	-	-
		C118	3022	流動比率	%	流動資産/流動負債 × 100	278.1	218.8	418.7	262.9	495.2
		C119	3023	自己資本構成比率	%	(資本金+剰余金+評価差額など+繰延収益) / 負債・資本合計 × 100	43.8	40.7	65.0	70.5	76.2
		C120	3024	固定比率	%	固定資産 / (資本金+剰余金+評価差額など+繰延収益) × 100	197.2	204.9	132.6	125.9	110.7
		C121	3025	企業債償還元金対減価償却費比率	%	建設改良のための企業債償還元金 / (当年度減価償却費-長期前受金戻入) × 100	83.2	85.0	83.9	70.1	62.9
		C122	3026	固定資産回転率	回	(営業収益-受託工事収益) / [(期首固定資産+期末固定資産) / 2]	0.19	0.18	0.17	0.11	0.14
		C123	3027	固定資産使用効率	m ³ /万円	年間配水量/有形固定資産	12.3	11.5	9.7	7.1	9.1
		C124	3109	職員一人当たり有収水量	m ³ /人	年間総有収水量/損益勘定所属職員数	530,000	526,000	349,000	387,000	520,000
		C125	5005	料金請求誤り割合	件/1,000件	誤料金請求件数 / (料金請求件数 / 1,000)	0.00	0.01	-	-	-
		C126	5006	料金収納率	%	(料金納入額 / 調定額) × 100	98.4	98.4	-	-	-
		C127	5007	給水停止割合	件/1,000件	給水停止件数 / (給水件数 / 1,000)	8.8	8.2	-	-	-

目標	区分	新番号	旧番号	業務指標(PI)	単位	計算式(新)	H28	H29	H28		
									府内 事業体 平均	全国 事業体 平均	類似 事業体 平均
C 健全な事業経営	2)人材育成	C201	3101	水道技術に関する資格取得度	件/人	職員が取得している水道技術に関する資格数/全職員数	0.92	1.43	0.64	0.63	0.68
		C202	3103	外部研修時間	時間/人	(職員が外部研修を受けた時間×受講人数)/全職員数	3.3	3.6	-	-	-
		C203	3104	内部研修時間	時間/人	(職員が内部研修を受けた時間×受講人数)/全職員数	1.2	1.7	-	-	-
		C204	3105	技術職員率	%	技術職員数/全職員数×100	38.3	40.0	43.0	51.4	50.6
		C205	3106	水道業務平均経年数	年/人	職員の水道業務経年数/全職員数	11.0	9.2	19.8	16.5	13.4
		C206	6001	国際協力派遣者数	人・日	Σ(国際協力派遣者数×滞在日数)	0	0	-	-	-
		C207	6101	国際協力受入者数	人・日	Σ(国際協力受入者数×滞在日数)	0	0	-	-	-
	3)業務委託	C301	5008	検針委託率(%)	%	(委託した水道メータ数/水道メータ数)×100	0.0	100.0	-	-	-
		C302	5009	浄水場第三者委託率	%	(第三者委託した浄水場の浄水施設能力/全浄水施設能力)×100	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0
	4)情報提供	C401	5008	広報誌による情報提供度	部/件	広報誌などの配布部数/給水件数	2.6	2.6	-	-	-
		C402	新規	インターネットによる情報の提供度	回	ウェブページへの掲載回数	36	199	-	-	-
		C403	5009	水道施設見学者割合	人/ 1,000人	見学者数/(現在給水人口/1,000)	2.7	4.0	-	-	-
	5)意見収集	C501	3202	モニタ割合	人/ 1,000人	モニタ人数/(現在給水人口/1,000)	0	0	-	-	-
		C502	3203	アンケート情報収集割合	人/ 1,000人	アンケート回答人数/(現在給水人口/1,000)	1.35	2.32	-	-	-
		C503	3112	直接飲用率	%	(直接飲用回答数/アンケート回答数)×100	-	27.6	-	-	-
		C504	3205	水道サービスに対する苦情対応割合	件/ 1,000件	水道サービス苦情対応件数/(給水件数/1,000)	0.11	0.10	-	-	-
		C505	3206	水質に対する苦情対応割合	件/ 1,000件	水質苦情対応件数/(給水件数/1,000)	0.11	0.17	-	-	-
		C506	3207	水道料金に対する苦情対応割合	件/ 1,000件	水道料金苦情対応件数/(給水件数/1,000)	0.01	0.70	-	-	-